

確かな人生

シリーズ～詩編～

2015/6/21 “父の日”

詩編90篇

【祈り。神の人モーセの詩。】
主よ、あなたは代々にわたしたちの
宿るところ。

山々が生まれる前から

大地が、人の世が、生み出される前
から

世々とこしえに、あなたは神。

あなたは人を塵に返し

「人の子よ、帰れ」と仰せになります。
千年といえども御日には

昨日が今日へと移る夜の一時にす
ぎません。

あなたは眠りの中に人を漂わせ
朝が来れば、

人は草のように移ろいます。

朝が来れば花を咲かせ、

やがて移ろい

夕べにはしおれ、枯れて行きます。

詩編90篇

あなたの怒りにわたしたちは絶え入り
あなたの憤りに恐れます。

あなたはわたしたちの罪を御前に
隠れた罪を御顔の光の中に置かれます。
わたしたちの生涯は御怒りに消え去り
人生はため息のように消えうせます。
人生の年月は七十年程のものです。

健やかな人が八十年を数えても
得るところは労苦と災いにすぎません。
瞬く間に時は過ぎ、わたしたちは飛び
去ります。

御怒りの力を誰が知りえましようか。
あなたを恐れ敬うにつれて

あなたの憤りをも知ることでしょう。
生涯の日を正しく数えるように教え
てください。

知恵ある心を得ることができまますように。

詩編90篇

主よ、帰つて来てください。

いつまで捨てておかれるのですか。

あなたの僕らを力づけてください。

朝にはあなたの慈しみに満ち足らせ
生涯、喜び歌い、喜び祝わせてくだ
さい。

あなたがわたしたちを苦しめられた
日々と

苦難に遭わされた年月を思つて

わたしたちに喜びを返してください。

あなたの僕らが御業を仰ぎ

子らもあなたの威光を仰ぐことがで
きますように。

わたしたちの神、主の喜びが

わたしたちの上にありますように。

わたしたちの手の働きを

わたしたちのために確かなものとし
わたしたちの手の働きを

どうか確かなものにしてください。

創造主を認める

【祈り。神の人モーセの詩。】
主よ、あなたは代々にわたしたちの宿るところ。
山々が生まれる前から
大地が、人の世が、生み出される前から
世々とししえに、あなたは神。

- 「祈り。神の人モーセの詩」
 - 「祈り」と題された5つの詩編。
会衆の祈り
 - 「神の人」は最高の肩書き
- 「宿るところ」
 - ふるさと・住まい・所属場所
- 「山々が生まれる前から…」
 - 時間の外側におられる方
 - 自分の起源を認めている

人生のはかなさ

あなたは人を塵に返し
「人の子よ、帰れ」と仰せになります。
……
朝が来れば花を咲かせ、
やがて移ろい
夕べにはしおれ、枯れて行きます。

- 「人を塵に返し」
 - 私たちは「地の塵」に過ぎない
- 「人の子よ、帰れ」
 - 私たちは創造主のもとに帰る
- 「朝が来れば花を咲かせ…」
 - 人間の一生は野の花のようだ
 - 花のように咲く時もあるが、必ず衰え、終わりが来る

神の怒り

あなたの怒りにわたしたちは絶え入り
あなたの憤りに恐れます。
あなたはわたしたちの罪を御前に
隠れた罪を御顔の光の中に置かれます。
わたしたちの生涯は御怒りに消え去り
人生はため息のように消えうせます。

- 「あなたの怒りに…絶え入り」
 - 主なる神の怒りの激しさを忘れてはならない
- 「わたしたちの罪を御前に」
 - 神は私たちの罪を全てご存じである
 - **キリストの十字架で精算された**
- 「生涯は御怒りに消え去り」
 - もし神がその怒りを私たちに向けられたなら、一瞬で終わってしまう

人生の時間を正しく使う

人生の年月は七十年程のものです。健やかな人が八十年を数えても得るところは労苦と災いにすぎません。生涯の日を正しく数えるように教えてください。知恵ある心を得ることができまますように。

- 「人生の年月は70年程…」
 - 人間の細胞は再生されているが、必ず終わりが来る
- 「労苦と災いにすぎません」
 - 「ほねおりと悩み」口語訳
 - もちろんそれだけではないが…
- 「生涯の日を正しく数える」
 - Teach us how short our life is. TEV
 - 与えられている時間を正しく使う
「知恵ある心」が必要

励ましと喜びは創造主から来る

主よ、帰って来ててください。
いつまで捨てておかれるのですか。
あなたを僕らを力づけてください。
朝にはあなたの慈しみに満ち足らせ
生涯、喜び歌い、喜び祝わせてください。

- 「主よ、帰って来ててください」
 - 人間の苦しみは神を遠く感じる時である
 - 「いつまで」続くか分からない苦しみ
- 「僕らを力づけてください」
 - 本当の励ましは造り主からくる
- 「生涯、喜び歌い、喜び祝わせ…」
 - 主の「慈しみ」こそが私たちの満足と喜びの源である

人生を確かなものに

わたしたちの神、主の喜びが
わたしたちの上にありますように。
わたしたちの手の働きを
わたしたちのために確かなものとし
わたしたちの手の働きを
どうか確かなものにしてください。

- 「主の喜びがわたしたちの…」
 - 「恵み」(口語)・「ご慈愛」(新改)・”Favor”(英)“Beauty”(KJV)
 - 主の「ご厚意」があれば
- 「わたしたちの手の働きを」
 - 労働だけではなく、人生のあらゆる活動のこと
- 「確かなものとして下さい」
 - 意味あるものとする
 - 神にしかできないし分からない

確かな人生のかたち

